



HOSHIBA

医療法人社団星秀会

ほしば歯科医院ニュースレター

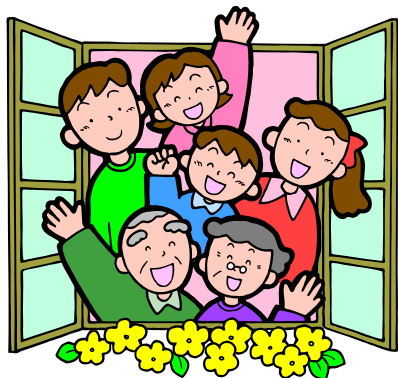
Vol.80

今年の春は、桜の開花から散りゆくまでの期間が長く、なんだか得をした気分になりました。

経済危機の真っ只中で、あまりいいニュースを聞かない毎日ですが、桜を観て、なんとなく穏やかな気持ちになれたとき、「日本人はやっぱり桜が好きなんだなあ。ありがとう」と感謝していました。

「些細なことや、小さなことにも、感謝することが、楽しく歳を重ねてゆく秘訣だよ」とある方が言っていました。だんだん、歳をとってきて、人の手を借りないと出来ないことも多くなって

くる。申し訳ないなあと思うのだけれど、それよりも、『ありがとう』の感謝の気持ちを大切にすることで、自分も、手を貸してくれた相手も穏やかでいられるのだと。



相手が居る場合は必ず声にだして『ありがとう』ということも大切だよとその方は言っていました。

みなさんも一日一度は誰かに、何かに『ありがとう』を言ってみませんか。きっと、心が穏やかになるはずです。

✧ 歯科定期健診のすすめ ✧

みなさんは、どんなときに歯科医院に行きます

か？「歯医者さんには、歯が痛くなったら行く」「少くらの痛みだったら、痛み止めのくすりでご我慢しちゃう」「できれば、行きたくないなあ」「入れ歯が必要になったら、お世話になるだろうな」みなさんの歯科医院にたいするイメージは、このようなものではありませんか？

でも、21世紀の歯科医療は、治療から予防へと確実に進歩をしています。

ところが現状では、予防ではなく治療のために多くの歯科医療費が使われています。

歯の病気は1度かかると、ごく初期のものを除いて自然に治るものではなく、必ず治療を受けなければなりません。1度治療をして再発し再治療、ついには総入れ歯などという悪循環を断つためには、定期健診での口腔のリスク評価を受け、指導を受けることが大切です。

20歳までにむし歯を1度も経験していない人が、過半数を占める国が、世界中で増えてきています。

歯科医院での定期的な健診や管理を受けることで、歯の喪失を10分の1近くまで減らすこともできるのです。

むし歯や歯周病は、自覚症状がでた時点では、実は、もう遅いのです。ひと昔前であれば、とうに抜いてしまっている歯も、現在は、高度の技術とすぐれた材料のおかげで、抜かずに残せています…

悪くなってからの治療は四重苦ですよ。苦痛を伴い、お金と時間がかかり、仕事や勉強に支障をきたし、しかも決して元どおりになるわけではありません。



これからの歯科医院は、手遅れになってから苦痛を味わうために行くところではなく、自分の健康を守り育てるために利用するところなのです。

手遅れになる前に病気を見つけること(早期発見) 病気の原因を取り除いて再発しないようにすること

(根本的治療)、そして何よりも病気にならないように知識を身につけ実践すること(予防)、そのために、ほしば歯科医院を上手に利用してください。

『良い歯の日(4/18)』や「いい歯の日(11/8)」の日にするのもよいけれど、誕生日や結婚記念日などの大切な日を定期健診の日と決めるのもいいですよ。将来の自分のために、今の自分を見つめる、うってつけの日だと思うのです。また、給料日やボーナスの日に未来の自分への投資のために、健診を受けるのもいいと思います。

ご意見はこちら

ほしば歯科医院へのご意見、ご感想、その他何でも受け付けております。どのような方法でも結構ですからお気軽におっしゃってください。

電話 03-3686-4657

ファックス 03-3877-7771 (院長直通)

E-mail info@hoshiba.net

http://www.hoshiba.net



お知らせ

✧ こどもの歯ぎしり ✧

「先生、うちの子が、すごい音を立てて歯ぎしりをするんです。保育園が変わったストレスかなあ。何かしたほうがいいかしら」と先日4歳の女の子のお母さんに相談されました。

話を聞くと、寝ているときなどに、無意識にやっているのではなく、大きな音が出ておもしろかったのと、皆に「やめなさい」と言われると、やってしま

う、子供特有の行動だったようです。彼女の場合は、歯の削れ方にも問題はありませんでした。

削れ方によっては、その後生えてくる永久歯の噛み合わせなどにも、支障をきたす場合があるので、何らかの対策をたてなければなりません。乳歯の場合は永久歯のように矯正などによって、噛み合わせを調整することはできません。

どうせ生え変わる乳歯だからいいやではなく、永久歯の下地となる乳歯もまた、大切なのです。

指しゃぶりや舌癖など、こどもに多くみられる行動も同じです。お子さんの年齢や乳歯が永久歯かによって、問題も対策も変わってくるので、単に「やめなさい」と叱るのではなく、気になるようでしたら、一度相談してください。



現在、江戸川区歯科医師会で要職を務めさせていただいております。これも地域のため、皆様のためと信じ頑張っていきたいと思っています。ただ、会議が毎日のように入っており、診療時間を短縮する日が増えております。予約がなく、閉院時間近くにご来院される方は、ぜひ一度ご連絡ください。

編集後記

前号発行から、ずいぶんと、間隔があいてしまいました。

スタッフにも、いい加減「あけましておめでとう」では困りますと怒られてしまいました。

ニュースレターを楽しみにしているのにとのメールもいただきました。

お待たせして、本当にごめんなさい。

ほしば歯科医院ニュースレター 第80号

発行日 2009年4月13日発行

〒134-0088 東京都江戸川区西葛西1-13-7

tel. 03-3686-4657 fax. 03-3877-7771

e-mail. info@hoshiba.net

http://www.hoshiba.net

発行責任者 干場貴司